

令和4年度 祖父江小学校学校運営協議会 第1回会議 報告

令和4年5月19日(木) 9:30~11:30 校長室

1 会長あいさつ

- ・ コロナウイルスによる子どもたちへの影響は大きい。「小・中学生の1割が鬱のような状態」「読書時間は増加したが、視力は低下」という調査結果がある。
- ・ 人とかかわって成長していく機会をつくってあげたい。

2 校長あいさつ

- ・ 「地域とともにある学校」を目指していきたい。地域とともに子どもたちを育てていきたい。
- ・ 本年度、新たに女性のメンバーを迎えた。多様な視点を大切にしていきたい。
- ・ 感染症拡大防止に留意しつつも、子どもたちにできるだけ通常の学校生活を送らせてやりたい。学校は、「楽しいところ」「みんなで活動するところ」でありたい。
- ・ 学校要覧に、「目指す児童像」や具体的な取組を明記した。「目指す児童像」の実現のためにどうしていくとよいか、意識して教育活動を進めていきたい。

3 協議事項

(1) 教育活動について

- ・ 子どもたちの10年後・20年後を見据えた教育を教職員の中で話し合ってもらいたい。子どもたちが、目指す児童像に向かって成長していくために、教職員が要覧を常に携帯し、「今日はどうだったか」をチェックするとよい。1年間これを続けて、1月に評価をすればよい。
- ・ 重点努力目標が整えられ、わかりやすくなった。(学校経営案より)
- ・ 体育など、運動中はマスクを外すよう指導してほしい。(マスクをして激しい運動をすることによる事故のニュースを耳にしているため)
- ・ トイレの洋式化。市内全体で、早く進めてほしい。

(2) 意見交換 『祖父江小学校のよいところ、もっとよくしたいところ』

- あいさつができるようになってきた。これは一歩前進。地域の方のあいさつに答えてあいさつすることで、できるようになってきた。機会があるごとにいろいろな立場の人が、積極的にあいさつをしていきたい。
- 児童数が少ない分、児童同士が仲が良く、教員が手厚く指導が行き届いている。先生方のモチベーションが高くなることで、児童にも良い影響が出てくる。
- ・ 今年の地区運動会は、何とか実施したい。また、体育振興会でも運動用具等を購入し、子どもたちには外で元気よく遊んでほしい。
- ・ 子どもたちの家庭での生活が心配である。自画像を描くとマスクの下の口や鼻が描けない。子どものためにやってあげられることを行っていきたい。

(3) 地域学校協働活動の推進について

【本年度、具体的に予定している主な活動】

- ・ 登下校の見守り あいさつ運動(毎月10日頃)、防犯あいさつ運動(毎月20日頃)
- ・ 資源回収(P.T.A) 年4回 4/25(月)、7/25(月)、11/28(月)、2/27(月)
- ・ セーフティープラスワン「読み聞かせ」「絵画・工作教室」
- ・ 親子ふれあい活動(除草作業、レクリエーション) 6/4(土)
- ・ 運動会・地区運動会 9/30(金)準備、10/1(土)片付け
- ・ 三世代ふれあい活動 グランドゴルフ 10/14(金)、もちつき 2/
- ・ 地域清掃活動 10/19(水) 下校時、集合場所にて活動

【委員の方のご意見】

- 6/4(土)に親子ふれあい活動を行うことになった。親子で楽しみながら、学校をよりよくしていけるとよい。また、保護者同士のつながりも強めていきたい。
- 「こんな支援をしていきたい」と提案するのは言い出しにくい。学校が要望したことを支援できるようにしていくのが理想ではないか。
- 民生児童委員は、月に1回ほど顔を合わせている。学校側の要望をあらかじめ伝えてもらえば、その時に話題にすることができる。(読み聞かせ・町たんけん見守り・昔遊びなど)
- 草刈り機による除草は、運動会前の大きな草が伸びたところで行っていく。

※ 祖父江小学校では、教頭を窓口として、常時ボランティアを募集しています。